

日本薬局方セミナー

日本薬局方セミナーは、その時点での日本薬局方の最新情報を発信する企画として、毎年多くの方に聴講いただいている。近年は、国際会議場のコンベンションホールにて定員 400 名で開催している。JASIS 2020 においては、COVID-19 の影響を考慮し、ホテルニューオータニ幕張の舞の間及び悠の間を連結した会場にて、定員を 150 名に制限し、座席間距離を確保して開催した。また、定員数を厳守するために、あらかじめ配布した整理券による入場方式を採用した。

企画段階では、より多くの方に情報発信をするため、2 回の開催も検討した。1 回目の講演を動画撮影し、2 回目は再生録画で聴講してもらう、という案も検討したが、実際の講演と録画講演を続けて開催することについて、運営の困難さが伴うことが想定されることなどから、2 回開催は断念した。

聴講者の業種及び入場証登録区分から、製薬関連のユーザーを集客できているといえる。

今回講演を依頼した、国立医薬品食品衛生研究所及び北里大学からは、機関、研究内容の紹介ポスターを提供していただき、4 ホール休憩所に掲示した。

【講演概要】

日本薬局方セミナー「日本薬局方の現況」

日 時：11月12日(木) 13:00～14:30

会 場：ホテルニューオータニ幕張 N-4 及び N-5

聴講者数：148 名

【プログラム】

時間	講演タイトル	講演者	所属
13:00～13:30	日本薬局方の動向 18局発出に向けて	合田 幸広氏	国立医薬品食品衛生研究所 所長
13:30～14:00	理化学試験法の最近の動向 (動画講演)	加藤 くみ子氏	北里大学薬学部 教授
14:00～14:30	医薬品製造におけるプロセス分析技術	坂本 知昭氏	国立医薬品食品衛生研究所 薬品部 第3室 室長

